



1階鑑賞室 定員50名先着順 無料 14:00～(13:30開場)

12月6日(金) 名作映画鑑賞会

14:00～15:52 「茗荷村見聞記」

12月13日(金) 金曜映画会

14:00～15:50 「イヌワシ風の砦」

「クマタカ森の精」

12月19日(木) 郷土に親しむ映画会

14:00～14:40 「わが心の武蔵野」

「生き続ける大陸文化」

12月27日(金) 冬休み子ども映画会

14:00～14:49 「森は生きている」

お問い合わせ

埼玉県立熊谷図書館

〒360-0014 熊谷市箱田5丁目6番1号

Tel.048-523-6291



埼玉県のマスコット
コバトン

障がい者との共生を描く「茗荷村見聞記」や、ロシアのアニメ「森は生きている」を上映する♪

名作映画鑑賞会

12月6日（金）

14：00～

「茗荷村見聞記」（カラー・112分・劇映画）



この子らを世の光に

長年、障がい児教育に携わってきた田村一二は、障がい者と健常者が助け合いながら暮らす茗荷村へとやってきました。

茗荷村役場の村長さんの案内のもと、村をまわる一二。ここでは小さな村ながら、焼き物屋や織りもの屋、居酒屋に木工製品の工房など多くの店で、自分の特技を活かして働く住民たちの姿がありました。

本当の人間らしい生活を求めた教育者・田村一二の理想を体現した作品です。

※この作品は16ミリ映画フィルムです。

金曜映画会

12月13日（金）

14：00～

「イヌワシ風の砦」（カラー・70分・教養）

イヌワシはタカ科に属する猛禽類で、日本では主に山岳地帯に棲息します。謎が多いイヌワシの生態を、7年間追いつけた記録です。

「クマタカ森の精」（カラー・40分・教養）

森に棲み、子孫を繁栄させてきた日本最大のタカがいかにして生態系の頂点を極めてきたのか。この鳥に魅せられた研究者によって撮影された作品です。

※上記2作品は16ミリ映画フィルムです。

郷土に親しむ映画会

12月19日（木）

14：00～

「わが心の武蔵野」（カラー・20分・教養）

広大な関東平野のなかでも特別な存在感を持つ土地、武蔵野。古くから多くの作品の題材として、親しまれてきました。消えゆく武蔵野の面影を詩情豊かに語りかける作品です。

「生き続ける大陸文化」（カラー・20分・教養）

かつて埼玉県南部に置かれた高麗郡。その由来は奈良時代までさかのぼることができます。武蔵野開拓に大きな力となった大陸文化のあとをしのびます。

※上記2作品は16ミリ映画フィルムです。

冬休み子ども映画会

12月27日(金)

14:00~

「森は生きている」(カラー・49分・アニメ)

わがままな女王の命令で大みそかの森の奥へと、マツユキ草を探
しに来た少女は、焚き火を囲む十二ヶ月の兄弟に出会いました。
兄弟たちは娘に同情し、一瞬で森を春にし
て、マツユキ草を咲かせます。

少女が持ち帰った花を見た女王は、自ら森へ
向かおうとしますが、そこに兄弟が現れ、また
季節が動き出してしまいます……。



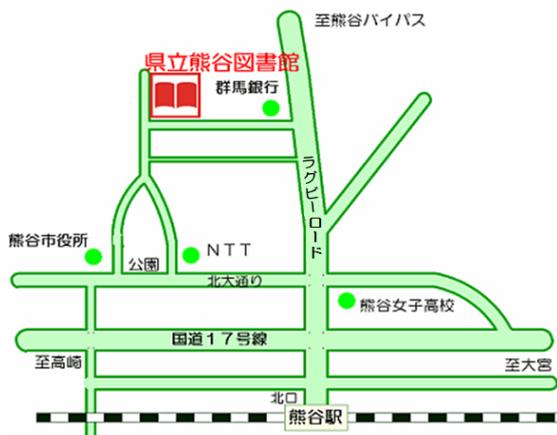
※この作品はDVDです。

* 1月の映画会 *

1月10日(金)	名作映画鑑賞会	14:00~	「アンナ・カレーニナ ヴロンスキーの物語」(カラー・138分)
1月17日(金)	金曜映画会		「歌舞伎をみる 今は昔 昔は今」(カラー・41分) 「狂言・野村万蔵 技とこころ」(カラー・50分)
1月23日(木)	郷土に親しむ映画会		「文楽の魅力」(カラー・30分) 「一谷嫩軍記 熊谷陣屋の段」(カラー・32分)

(上映する作品は変更となる場合があります。)

* 埼玉県立熊谷図書館アクセス地図 *



編集・発行 埼玉県立熊谷図書館

〒360-0014 熊谷市箱田5丁目6番1号

TEL 048-523-6291

埼玉県立図書館WebサイトURL

<https://www.lib.pref.saitama.jp/>

2019.11月発行